



止まらない理想の装置を目指し 稼働率アップを図る

清涼飲料水・アルコール飲料メーカー様の事例

日本有数の清涼飲料水・アルコール飲料メーカーである株式会社N様。合成着色料、合成保存料の排除を全商品に徹底している同社では「安全性」だけでなく、シャーベット状の飲料や、加温できるペット入り緑茶など、群を抜くアイデア商品で我々の食生活に日々「新しさ」と「面白さ」を提供してくれる。その独特のパッケージングから受賞に至った日経デザイン賞も記憶に新しい。

スポーツ飲料から日本伝統の甘酒まで、バラエティーに富むアイデア商品の数々を生み出す同社。それらの生産を支えるのは工場間のつながりだと言える。取材に応じてくれたA氏は《機械を止めない。自分たちで直せるところは自分たちで直す》というモットーを誇らしげに語ってくれた。飲料水の清浄などで大型装置を扱う同社の工場では、エラー時も自らの手で修正する。どの工場でも同じ部品、同じ装置、同じ工数を共有することで**一つの工場で製造のバランスが乱れても他工場でもかなえる**。そのような工場間のつながりがお客様への確実なデリバリーを実現している、とA氏は語気強く言う。

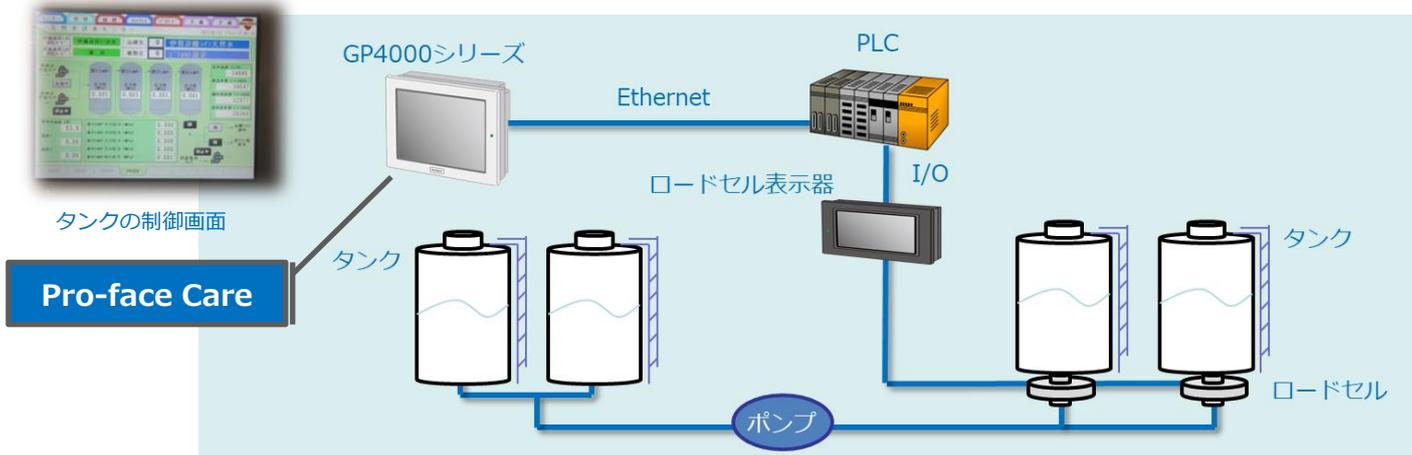
止まらない生産ラインに近づけるには

同社を訪問した際、できあがった飲料や調合前の飲料が貯留されたタンクなど、様々なものが稼働していた。それらの稼働状況の表示や命令を送るインターフェイスとして、弊社のタッチパネル表示器（HMI）を採用していただいた。きっかけは複数社のPLCを使用していたの制御だった。**通信ドライバーのサポート数が最多**である弊社のHMIが、幸いにもN社の要求を満たすことができた。

また、同社では夏季の過酷な暑さ故に、HMIの電源部分が故障してしまうことが悩みの種だった。表示器が故障し、それが複数台となれば、その分修理費用もかさむ。そのような不安を払拭したのが弊社の保守サービスである**Pro-face Care**である。同サービスによって、**修理は期間中に何度依頼しても無償**のためコストも抑えられるのが助かる、とA氏は安堵の表情で語ってくれた。

HMIの導入で、誰でも理解できるようなシステムへと簡略化され、作業員一人一人の負担が減った。製造ラインに支障が生じても短時間・少工数で復帰し、また故障した際にも低予算で対応できる。これらが止まらないラインに近づけ、ひいては確実な生産に結びつくのだとA氏は嬉々として語ってくれた。我々をあっという間に驚かせるような製品の製造現場に弊社が寄与していることを幸せに思う。

構成図



保守サービス

長期保守でいつまでも安心して利用
Pro-face Care



代替機即日発送

代替機を即日発送します。
サービス期間中は何度でも
無償でご利用いただけ、
修理期間中も安心です。

無償修理

サービス期間中は
無償で修理対応いたします。
都度発生していた修理費用も
年間予算化できます。

proface.co.jp

Pro-face Careの詳細情報はWebサイトをご覧ください。

www.proface.com/ja/service/maintenance/profacecare/top



シュナイダーエレクトリックホールディングス株式会社

製品に関するお問い合わせは、
シュナイダーエレクトリックカスタマーケアセンターまで

03-4578-4697

平日 9:00~19:00 祝日（弊社指定の休業日を除く） 9:00~12:00、13:00~17:00

ご用命は…

●本誌に記載している会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。●写真の色等は印刷のため、実物と若干異なる場合があります。また画面においても、はめ込み合成のため実際の表示と異なる場合があります。●掲載した内容は、製品改良のため予告なく変更する場合がございます。